

指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名： 加東市やしろ鴨川の郷

サービスの質に関するチェックシート

(チェックシート②)

②実地確認による評価 (※四半期毎のモニタリング時などに確認)

項目	必須	基準	評価	評価に対する説明等
運営業務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	適時修繕等を行い、環境整備に努めた。
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	マイクロバス等によるJR最寄り駅までの送迎を実施。
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	SNSを活用した施設のPRを実施。
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	HPの内容を随時更新した。
	○	開館時間・休館日、施設利用手続き(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	宿泊予約サイト運営業者との連携を強化し、ネット予約枠を確保した。
	○	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	・地区と協働で鴨川の郷花まつりを開催 ・鴨川地域老人会行事の会場として利用
	○	地域・関係機関等との連携	○	・救急ヘリコプター発着場に指定 ・鴨川地区の消防訓練に敷地提供
○	苦情や緊急事態発生時の対応	○	緊急時対応マニュアルを作成した。	
○	人材育成	○	×	実施できていない。

維持管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか)	○	市に随時報告し修繕等を行っている。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕が行われている。
		快適に利用できる環境となっているか	○	なっている。
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか)	○	市に随時報告し修繕等を行っている。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕が行われている。
	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	補給されている。
		全体的(駐車場を含む)に、清潔に保たれているか	○	清潔に保たれている。
	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。
		利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	消防訓練を実施している。
	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	安全に利用できるよう管理されている。
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認め	○	管理された状態が保たれている。

環境への配慮	られる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか		
	指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕が行われている。
	樹木・花壇は良好に管理されているか	○	管理されている。
	草刈や除草はされているか	○	されている。
	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	節電・節水に取り組んでいる。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
施設利用者数	18,200人	11,934人	△	台風等気象の影響を受け、利用者数・使用料ともに減となった。
施設使用料	25,800,000円	20,434,100円	△	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
グラウンドゴルフ場 運営業務	利用者数 11,500人	利用者数 9,776人	コースを1コース増設したが、同時に利用料を値上げした。 レストランと連携したパックが人気であったが、レストラン運営者の体調不良により、安定した開催ができなかったことで利用者数が減少した。

収支状況等に関するチェックシート

(チェックシート③)

①収支の状況

項目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収入	指定管理料	20,686千円	20,686千円	
	利用料金	25,800千円	20,434千円	施設利用料
	事業収入	0	2,157千円	レストランからの賃料等
	その他収入	0	0	
	収入計(a)	46,486千円	43,277千円	
支出	人件費	28,474千円	29,067千円	退職金の支払等による増
	施設維持管理費	9,700千円	7,316千円	光熱水費、修繕費等
	事業費	6,562千円	4,737千円	消耗品費、通信運搬費等
	その他(公租公課など)	1,750千円	2,500千円	
	支出計(b)	46,486千円	43,620千円	
収支	(a) - (b)	0	△343千円	

②収支の評価

項目	基準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の収支	指定管理料等の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	△	赤字決算となっている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	テニス大会を開催し、合宿利用をPRした。マイクロバスを利用した送迎サービスを実施。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	光熱水費等の削減に取り組んでいる。
	効率的・効果的な運営が行われているか	△	運営努力は行われているが、利用料収益は減っている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

平成30年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市鴨川の郷
施設所在地	加東市上鴨川1061番地100
指定管理者	名称 鴨川の郷協会 代表者 XXXXXXXXXX 住所 兵庫県加東市上鴨川1061番地100
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	産業振興部商工観光課 電話 0795-43-0530 担当者氏名 松末 久美

1 総合コメント

運営業務については、ホームページを適時更新し、ネット予約、SNSを活用するなど、PR・集客に努めている。

昨年度の懸案事項であった緊急事態発生時の対応マニュアルが作成されたことは評価できるが、依然として、職員のスキルアップを目的とした研修が実施されていないため、人材育成の強化、顧客満足度の向上のためにも、是非、計画・実行していただきたい。

維持管理業務では、利用者が快適に過ごしていただけるように不良箇所の確認や修繕、清掃作業も適正に行われている。

地域との協働によるイベントの開催や、自主事業による効果的なキャンペーンの展開、宿泊予約及びキャンプ場予約サイトの運営会社やテニス企画運営会社との連携に加え、送迎サービスの実施など、利用者確保に向けた取り組みを行っているが、集客につながっていないことから、今後も、稼働率の向上にむけた魅力ある取り組みを実施するとともに、地域の活性化に寄与する施設としての運営に励むこと。

2 今後の改善に向けた考え方

集客活動に結びつく魅力ある事業を行い、経費の削減とあわせた、事業収支の黒字額の増加につながる事業展開が必要である。

施設の老朽化により、修繕箇所が増える中で、利用者の安心・安全面に重点を置き、施設の計画的な維持管理を行うこととしている。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に遵守できている。

4 サービスの質について

利用者からは、施設が丁寧に管理されている等の評価をいただいております。利用者の満足度は高いと思われる。今後も、利用者の満足度を維持するため、職員の資質や接遇の向上に努めていきたい。

5 収支状況等について

平成30年度は、台風等の気象の影響を受け、利用料収入が減となり、歳出については、職員2名の退職に伴う退職金等の支払いや退職者の補充に伴う人件費の増加により、赤字決算となった。

近年は利用者数が減少傾向にあり、原因分析を行うとともに、現在のサービス内容を見直し、施設運営の改善が必要である。

指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名： 加東市滝野産業展示館

サービスの質に関するチェックシート

(チェックシート②)

②実地確認による評価 (※四半期毎のモニタリング時などに確認)

項目	必須	基準	評価	評価に対する説明等
運営業務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	改善すべき意見等があれば、検討し、対応に努めている。
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	観光パンフレットの充実を図っている。
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	入口にのぼりを設置する等、周知に取り組んでいる。
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	○	開館時間・休館日、施設利用手続き(例：予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取り組みが行われているか		未実施
	○	市民参加・市民協働への取り組み		未実施
	○	地域・関係機関等との連携		未実施
○	苦情や緊急事態発生時の対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	○	緊急時対応マニュアルを作成した。
○	人材育成	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	接遇研修等に参加した。

維持管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか)	○	常時点検している。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		快適に利用できる環境となっているか	○	快適な利用環境である。
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか)	○	常時点検している。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	○	トイレ紙、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	常に補給されている。
		全体的(駐車場を含む)に、清潔に保たれているか	○	清潔に保たれている。
	○	避難経路に障害物はないか	○	経路上に障害物はない。
		利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	△	巡視点検を随時行っている。
	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	良好に保たれている。
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか)	○	常時点検している。

		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に管理されている。
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	良好に管理されている。
		草刈や除草はされているか	○	されている。
	環境への配慮	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	利用状況に応じた消灯など、節電に取り組んでいる。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)

収支状況等に関するチェックシート

(チェックシート③)

①収支の状況

項目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収入	指定管理料	720千円	720千円	
	利用料金	0	0	
	事業収入	3,624千円	3,631千円	賃貸管理収入
	その他収入	30千円	18千円	利息等雑収入
	収入計(a)	4,374千円	4,369千円	
支出	人件費	2,093千円	2,343千円	職員1名分
	施設維持管理費	1,847千円	1,888千円	光熱水費等
	事業費	284千円	185千円	事務費等
	その他 (公租公課など)	150千円	164千円	
	支出計(b)	4,374千円	4,580千円	
収支	(a) - (b)	0	△211千円	

②収支の評価

項目	基準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	△	赤字決算である。
	収入増加のための取り組みがなされているか	—	
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	節電、節水に取り組んでいる。
	効率的・効果的な運営が行われているか	△	赤字決算である。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

平成30年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市滝野産業展示館
施設所在地	加東市河高4028番地
指定管理者	名称 加東市ふるさと振興協会 代表者 XXXXXXXXXX 住所 加東市下滝野1283番地1
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	産業振興部商工観光課 Tel 0795-43-0530 担当者氏名 松末 久美

1 総合コメント

緊急時対応マニュアルを作成し、非常時の対応策が講じられた。

維持管理業務については、特に苦情等もなく、適正な運営管理を行っているとの評価できる。

引き続き、地域産業の活性化及び地域住民の交流の増進を図るため、地域の特徴を踏まえ、地域交流づくりの場となるよう、適切な管理運営に努めていただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

継続的にアンケート調査を行うことで利用者のニーズの把握し、利用者が満足していたための憩いの場づくりを念頭に、施設内の美化等利用環境の整備に努め、施設の有効活用を図りながら、利用促進に取り組む必要がある。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

アンケート調査の結果はもとより、利用者等からの苦情もなく、良好な施設運営がなされている。引き続き、利用者の要望に配慮した施設整備や環境整備に取り組んでいただきたい。

5 収支状況等について

当初計画に比べ、人件費の増加で支出総額が計画を上回り、赤字決算となった。事業収入の大幅な増加を見込むことはできず、日常的に職員による施設の点検回数を増やし、簡易な修繕をこまめに行う、光熱水費にかかる使用量についても更に抑えられるよう、運営のあり方や職員の節約に対する意識を高める等、施設管理の経費削減に取り組む必要がある。

指定管理施設モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名： 加東市滝野交流保養館

サービスの質に関するチェックシート (チェックシート②)

②実地確認による評価 (※四半期毎のモニタリング時などに確認)

項目	必須	基準	評価	評価に対する説明等	
運営業務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	1月から2月にかけてアンケートを実施し、意見聴取に取り組んでいる。	
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	夏季の湯温を低めに設定し、入浴しやすい環境づくり等に努めている。	
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	兵庫県下の大学32校に優待券を設置。入浴とお弁当のセット販売を実施。	
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	Facebookによる広報を継続した。	
	○	開館時間・休館日、施設利用手続き(例：予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	休館日を第2水曜日のみとし、閉館時間も延長を継続している。	
	○	市民参加・市民協働への取り組み	○	播磨中央公園ハイキング参加者に入浴券を配布。	
	○	地域・関係機関等との連携	○	トライやるウィーク受入れを実施。	
	○	苦情や緊急事態発生時の対応	○	緊急時対応マニュアルを作成した。	
○	人材育成	○	職員に資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	必要に応じ簿記等の研修に取り組んでいる。

維持管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか)	○	定期的に点検しており、異常等がある場合、市へ随時報告し、修繕等を行っている。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		快適に利用できる環境となっているか	○	快適な利用環境である。
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか)	○	定期的に点検しており、異常等がある場合、市へ随時報告し、修繕等を行っている。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	○	清掃業務	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○
全体的(駐車場を含む)に、清潔に保たれているか			○	清潔に保たれている。

警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	経路上に障害物はない。
		利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	防火訓練、救命講習を実施している。
外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	安全に利用できるよう管理されている。
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	定期的に点検しており、異常等がある場合、市へ随時報告し、修繕等を行っている。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	良好に管理されている。
		草刈や除草はされているか	○	されている。
環境への配慮		環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	節電・節水に取り組んでいる。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
入浴者数	168,000人	160,771人	△	猛暑、台風等気象の影響を受け、時間短縮営業や臨時閉館を余儀なくされ、入浴者数・使用料ともに減となった。
使用料	81,480,000円	75,760,000円	△	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)

収支状況等に関するチェックシート

(チェックシート③)

①収支の状況

項目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収入	指定管理料	18,957千円	18,957千円	
	利用料金	81,480千円	75,756千円	入浴料
	事業収入	42,430千円	38,796千円	売店、レストラン等収入
	その他収入	7千円	324千円	預金利息等
	収入計 (a)	142,874千円	133,833千円	
支出	人件費	45,918千円	45,659千円	
	施設維持管理費	63,095千円	63,287千円	光熱水費、修繕費等
	事業費	29,478千円	26,373千円	事務費、消耗品費等
	その他 (公租公課など)	4,383千円	3,525千円	
	支出計 (b)	142,874千円	138,844千円	
収支	(a) - (b)	0	△5,011千円	

②収支の評価

項目	基準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	△	赤字決算となっている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	イベント等を実施している。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	節電・節水等経費削減に取り組んでいる。
	効率的・効果的な運営が行われているか	△	運営努力は行われているが、利用料収益は減っている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

平成30年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市滝野交流保養館
施設所在地	加東市下滝野1283番地1
指定管理者	名称 加東市ふるさと振興協会 代表者 XXXXXXXXXX 住所 加東市下滝野1283番地1
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	産業振興部商工観光課 Tel.0795-43-0530 担当者氏名 松末 久美

1 総合コメント

運営事務については、「安全・安心・清潔」をモットーとし、運営改善努力を行われている。アンケート結果による職員の対応等について評価が高いことから、今後も、平素から丁寧な接客に努め、市民の憩いの場としてふさわしい環境づくりに励んでいただきたい。

維持管理業務では、利用者が快適に過ごしていただけるように不良箇所の確認や修繕、清掃作業も適正に行われている。

季節に合わせた催し等を行われているが、踏襲の事業展開にこだわらず、長時間、複数回利用していただける事業を展開し、魅力ある地域の特性を生かした施設運営をお願いしたい。

2 今後の改善に向けた考え方

運営については、営業活動及び雑誌への掲載等により、誘客活動を積極的に行い、必要な経費の削減とあわせて、事業収支の黒字額の増加につながる事業展開を行う必要がある。

最低賃金の引き上げや、光熱水費の値上げ、消費税増税等、外的要因による経費の増加による赤字については、料金改定も含めた収支のバランスの改善に向けた取り組みが必要である。

施設の老朽化について、現状を把握し、利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、計画的な維持管理を行うこととしている。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

施設運営や利用者への対応については、アンケートを行い、直接、利用者からの声を聞き、改善点や要望、ニーズに応えられるよう努力されている。アンケートでは、職員の対応について高い評価が得られており、今後も、利用者の満足度を維持するため、職員の資質や接遇の向上に努めていただきたい。

5 収支状況等について

平成30年度は、入浴者数は前年度と比較して9,885人（5.8%）減少し、温浴部分の売上額は516万円（6.4%）の大幅な収入減となった。7月から8月にかけての猛暑の影響、また、台風の直撃により、入浴者の安全確保のため、営業時間の短縮や臨時閉館したことにより、入浴者数の減少が続いた。歳出についても、燃料代の高騰、警備や清掃業務の委託料の増額等の影響により、赤字決算となった。今後、減収分をカバーできるよう、誘客活動を行い、必要経費の削減とあわせた、事業収支の黒字額の増加につながる事業展開をお願いしたい。